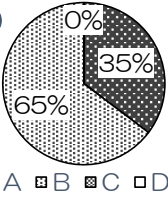
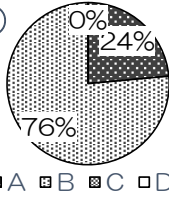
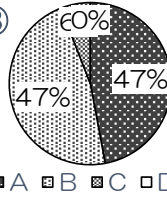
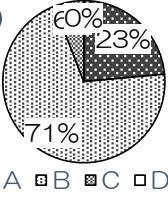
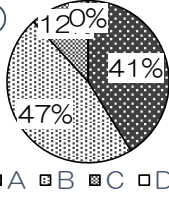
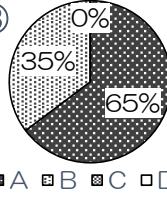
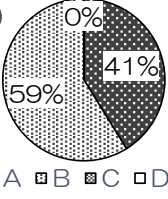
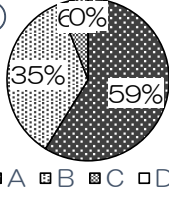
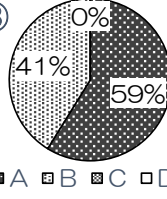


学校評価（職員用）

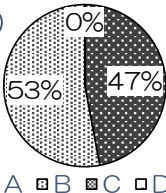
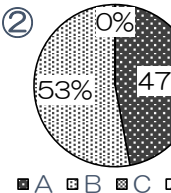
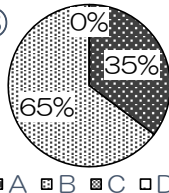
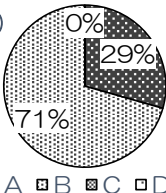
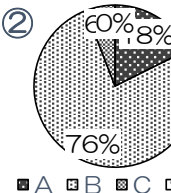
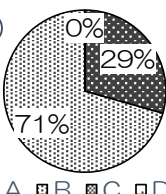
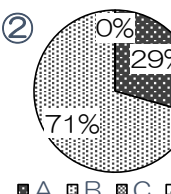
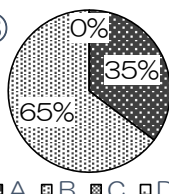
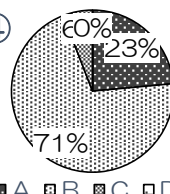
A : よくあてはまる B : だいたいあてはまる C : あまりあてはまらない D : あてはまらない

項目		主な具体指標	得点	得点						
				%						
				A	B	C	D			
1 教育課程	①	生徒や学校、地域の実態、保護者の意見・要望等を踏まえた教育目標、育てたい資質・能力等を適切に設定している。	2.5	2.41	41	59	0	0		
	②	学校の教育課程の編成・実施の考え方について、教職員間の共通理解を図っている。		2.35	35	65	0	0		
	③	教育課程の実施に必要な各教科等ごとの年間指導計画、評価計画や週案等を適切に活用している。		2.47	47	53	0	0		
	④	全教育活動を通しての道徳教育や特別活動（学級活動・学校行事・生徒会活動）を適切に実施している。		2.59	59	41	0	0		
	⑤	日課を工夫（朝の読書、Tタイム）し、教育目標の具現化に努めている。		2.59	59	41	0	0		
		①	②	③	④	⑤				
	意見・提言・改善策	・働き方改革を考えると日課の見直しは必要だが、「読書・Tタイム」はこのまま続けてほしい。（大内中の特色） ○朝の読書・Tタイムは、直接的ではないにしろ、学力向上の一翼を担っていると思われる。 ○教職員の共通理解のもと教育活動、日課の工夫により学力向上に努めて铸ると思う。 ・コロナ禍の中、学校行事等も可能な限り生徒のことを考えて実施している。 ・エクセル管理にしたため、週案が実際の授業数と一致するようになった。 △Tタイムは各教科担当が工夫をして教材を作成しているが、その作成に時間を割いているところがある。業務改善を考慮するならばバラプリントを購入して、基本的にそれを行う形にする。必要に応じて補強プリントを教科担当が用意する形にする。まんべんなく学習に取り組み、さらに弱点補強ができるのではないかな。 ○滞りなく生活できたので、問題ないと思います。 ○どの先生も、年度末に年計をしっかりと作り、週案に生かしてもらっているのがありがたいです。 △Tタイムについて、効果はあるが5教科の先生の負担も大きいと感じる。タブレットの活用を図ってもよいかな。 ・吹奏楽部の冬期の活動で16：45下校となると、楽器を吹く時間が5分程度しか取れないため、Tタイム等で工夫があるとありがたい。 ・朝の読書の時間の位置づけや重要度が職員によって温度差があるように思います。活動によっては、朝の読書の時間は削らないで欲しいと言われる一方で、アンケートなどが設定されていることもあるので、再度確認できる機会が欲しい。 ○計画に基づき実施されているように感じる。								
		2 学習指導	①	導入や発問の工夫、ICTの利活用等を行い、「分かる・できる・定着する」の実践に努めている。	2.4	2.53	53	47	0	0
			②	見通しをもたせ、めあてを明確にした授業をおこない、ふりかえりを行うことで主体的な学びの実現に努めている。		2.35	35	65	0	0
③			考えを書く活動や話し合う活動などの言語活動を充実し、対話的な学びの実現に努めている。	2.41		41	59	0	0	
④			TTによる個別指導や習熟度に応じた指導など個に応じた指導を適切に実施している。	2.47		53	41	6	0	
⑤			「指導と評価の一体化」を図り、生徒が意欲的に授業に取り組めるよう、教師が授業改善に役立てるようにしている。	2.18		18	82	0	0	
		①	②	③	④	⑤				
意見・提言・改善策		○学校訪問のおかげか、授業改善を考えた授業が増えたように思う。さらに、磨きをかけたい。 ○数学のTTは有効に機能している。 ○めあて、振り返りを確実に実施し、教師の指導がどれくらい理解できているか確認することで、次の授業への取り組みにいかしていると思う。また、振り返りによって生徒の自己評価にもなり生徒自身の振り返りができていると思う。 ○個別指導の実践によりひとりひとりの実態に応じた学習の指導に努めている。 ・電子黒板やタブレット使用のため、手軽に生徒に情報を提示できる。 ・数学は全クラス、授業でTTが実施されており、個別指導は充実している。 ○ICT機器の利用においては、オンライン授業を行うなど、他中学校より進んでいる（手厚い）ように思う。 ○みなさん熱心に授業に臨んでいると思います。 ○Jamboardだったり、スプレッドシートだったりを活用しているのはよいと思います。 ○様々な教科でICTを使った授業を行っている。 ○どの授業も、めあての提示が確実に行われている。 ○ICTが活用されているように感じる。 ○各種行事の感想を読んでいて、自分の考えをまとめる力を感じる。 ・今できる範囲での実践は行われていると思うが、より個に応じた指導ができるように、別の部分で働き方改革が進んでほしい。								

3 キャリア教育	①	各教科等で体験的な活動を取り入れる工夫をし、勤労観・職業観の育成に努めている。	1.9	200	12	76	12	0		
	②	生徒が自らの学習を振り返れるようキャリアパスポートを作成・活用し、主体的に将来について考えられるよう指導している。	1.82	18	47	35	0	0		
	①		②							
△長期的・短期的目標をもたせられればすばらしい。そうでないと感じている親がいるように思う。 ・マイチャレの時期を考える必要。 ○キャリアについては、各学年で系統立てて指導が行われている。										
4 道徳教育	①	自然教室や修学旅行などの集団宿泊・体験活動を通して、生徒に集団生活でのマナーや豊かな心がはぐくまれるよう努めている。	2.5	259	59	41	0	0		
	②	道徳の授業において、道徳的価値の理解、物事の多面的・多角的な考え方、よりよい生き方についての深め方を指導している。	2.41	41	59	0	0	0		
	①		②							
意見・提言・改善策 ○学年間で授業について話し合っているとよく見る。全体的な研修もするべきだと思う。 ○今年度は修学旅行、自然教室など宿泊学習を実施し、より集団的活動の実践、体験を通し、学びが深まったと思う。 ○担任により道徳の教材研究がしっかりなされ、授業に生かされている。 ○学校全体で道徳の授業の時間を統一し、教材研究を行ってから授業がなされている。 ○宿泊行事、道徳の授業共に熱心な準備のもと良い指導がなされたと思います。 ○コロナ禍でも修学旅行や自然教室が実施できて良かった。 ○紺碧祭や運動会などを通して、心の育成につながった部分もあると感じる。										
5 生徒指導	①	全校教員の共通理解の下に、支援体制を整備し、生徒が目標をもって学校生活に取り組めるように指導・援助している。	2.4	241	41	59	0	0		
	②	ルールやマナーを守るなどの規範意識や基本的な生活習慣を身に付けさせる指導を適切に実施している。		247	47	53	0	0		
	③	学校の雰囲気温かく、生徒が安心して学習や生活に取り組めるよう、支え合う人間関係づくりに努めている。		241	41	59	0	0		
	④	問題行動や不登校の未然防止に努めるとともに、問題が発生した場合には、全職員で情報を共有して適切に対応している。		235	41	53	6	0		
	⑤	教育相談を定期的に行い、生徒理解や問題の早期発見・早期対応に努めている。		247	47	53	0	0		
	①		②		③		④		⑤	
	意見・提言・改善策 ○先生方は親身になって生徒に寄り添っている。 ○教育相談係が、SCやSSWに繋いでくれている。 △家庭環境等により、不登校（気味）の生徒は多いが、SCやSSWと連携して粘り強く対応していくしかない。 ・毎日の下校指導に全校体制で取り組んでいる。 ○あいさつなど自分からできる生徒が多い。 ○教育相談が年2回あり、成長の過程を把握するのに役立っている。また、三者面談後にあるので、面談後にどう変わった（変えた）のか確認することができている。 △教育相談は大切ですが、2学期の教育相談は三者面談直後であり、生活の話も三者面談でしているので、チャンス相談のような形で希望者だけの相談でもよいと思います。 ○生徒指導部会や校務支援システムの個人の記録で、情報共有がよくなされている。 ○学年を超えた情報共有がなされている。 ・生徒指導部会は、情報共有の場としてはありがたいが、集まる意味を感じられる会にしていきたい。（部会後の学年間での共有なども含めて） ○生徒指導部会等により情報共有がしっかりなされていて、職員室への生徒や保護者の来室や電話に対応できるのでありがたいです。 △三者面談と教育相談の時期を近すぎないようにした方がよいと思います。									

6 人 権 教 育	①	人権教育の全体計画を整備し、望ましい人間関係づくりや学級の団結力醸成などに全職員で努めている。	2.3	2.35	35	65	0	0
	②	各教科等の特質に応じて、「育てたい資質・能力」を授業に位置付け、その育成に努めている。		2.24	24	76	0	0
	③	教職員自らの人権感覚を磨く校内研修を継続的に実施している。		2.41	47	47	6	0
	①  ②  ③ 							
意見・提言・改善策	○人権の研修等でより、見識を深めていけるよう努めていると思う。 ・いじめのアンケートや生活アンケートが適切に実施され、情報の取得に努めている。 ・現職教育等により、人権意識への感覚を高めようと努めている。 △新教育課程における「育てたい資質・能力」については、常に意識・確認したい。 ○特に問題ないと思います。 ・教職員も学び続けたり、様々な体験をすることが大切だと改めて現職教育で感じました。人権関係の研修は次年度も実施して欲しいです。							
7 特 別 支 援 教 育	①	特別支援CO、がリーダーシップを発揮し、全教職員の共通理解の下、支援体制を整備し、効果的な支援ができるようにしている。	2.4	2.18	24	71	6	0
	②	個別の支援計画（指導計画）を作成し、個に応じた教育的支援を行っている。		2.29	41	47	12	0
	③	SC、SSWの他、医療、福祉などの外部機関との連携を図っている。		2.65	65	35	0	0
	①  ②  ③ 							
意見・提言・改善策	△個別の指導計画が保護者の同意のもと、実施されるよう改善していきたい。 ○教育相談係が、SCやSSWに繋いでくれている。 ○外部機関の協力のもと改善が図られてきている。 ・個別の支援計画が適切に作成され、共通理解が図られている。 ○管理職の先生方、東瀬先生の働きかけもあり、SC・SSWの活用がよくされていると思います。 ○SSWの訪問が登校につながったり、医療や市のSCとの連携から入級につなげることができた。 ○SCに加えSSWも校内配置されたこともあり、より連携しやすく、よく活用できていると思います。							
8 保 健 管 理	①	生徒の心身の健康問題について、学校と家庭が連携し互いに共通理解を図っている。	2.5	2.41	41	59	0	0
	②	毎日、検温や健康観察を行い、生徒の感染予防や疾病予防に取り組んでいる。		2.53	59	35	6	0
	③	健康診断や環境衛生検査を適切に実施し、事後措置の徹底を図っている。		2.59	59	41	0	0
	①  ②  ③ 							
意見・提言・改善策	○コロナ対策を中心に、養護教諭がリーダーシップを発揮している。 ○検温、健康観察衛生検査を適切に実施できていると思う。 ・毎日の検温やサーマルカメラによる検温が適切に行われている。 ・学校にコロナを持ち込まないよう、学校も家庭も高い意識で取り組んでいる。 △毎日検温するのは必要であるが、チェック表に記入して提出はそろそろ簡略してもよいと思う。 ○東瀬先生が一生涯やってくれているので安心してます。保健関係のお便りも細かく丁寧で素晴らしいと思います。 ○未受診の生徒について、養護教諭より都度連絡をいただけてありがたい。 ・生徒の健康観察について、家庭・学校とも負担を減らした上で確実な方法はないか。 ・予防的な欠席（風邪症状による出席停止）の協力を得るのが難しかった。メール配信はありがたかった。 ・環境衛生検査が、とりえず実施しているような状態なので、事後措置も含め、効果的な実施になるように見直していく必要がある。							

9 安全管理	①	危機管理マニュアルが整備され、全職員が適切に対応できる体制が整備されている。	2.5	2.41	47	47	6	0			
	②	安全点検（通学路点検を含む）の結果を基に、危険を防止するための措置を講じている。		2.47	47	53	0	0			
	③	避難訓練を実施し、危険回避能力の育成に努めている。登下校時の交通安全指導に取り組んでいる。		2.65	65	35	0	0			
	①		②		③						
意見・提言・改善策	△危機管理マニュアルの見直し、改善はされたが、全職員への周知、見直し、実効性となると不十分だと思う。 ○安全点検が施設の改修などによく生かされている。 ○安全管理が適切にできていると思う。 ・適切に安全点検とその結果をもとに処理がされている。 ・下校指導など全校体制で取り組んでいる。 ○安全点検後の改善が早くて助かっています。 ○放送の入らない避難訓練はとてもよかったと思います。 ○朝の会や帰りの会などで、登下校時の安全について日頃から話している先生が多い。 △現職教育等を通して、教職員の危機対応訓練（実習）を積極的に行っていく必要があると感じる。 △安全点検後の対応は適切に行われているが、予防的な活動は充実できる余地があると感じる。 ・通学路の安全の確保については、もっと地域や家庭から力を貸してもらえるとありがたい。（通学路の安全点検等）										
10 組織運営	①	校長の学校経営方針の下、チームで諸活動に取り組んでいる。	2.2	2.59	59	41	0	0			
	②	校務分掌や各主任の役割が適切に機能している。		2.06	29	47	24	0			
	③	各種文書や個人情報等の学校が保有する情報を適切に管理している。		2.47	47	53	0	0			
	④	「報告・連絡・相談・確認」がスムーズに行われている。		2.35	35	65	0	0			
	⑤	働き方改革を推進し、適正な勤務時間になるよう努めている。		1.71	0	71	29	0			
	①		②		③		④		⑤		
	意見・提言・改善策	・チームによる学校運営を周知した方がよい。 ・次年度に向けて、分掌の見直し、改善を考えておきたい。 ○校長・教頭が全体を見て、部下に声をかけ、組織が適切に動いている。 △適正な勤務時間を心がけているが、意識面だけではどうにもならない面がある。 ○公務分掌に責任をもって取り組み、役割を果たしていると思う。 ・温かな雰囲気職員間にある。 △働き方改革に逆行するような、議会对応の資料作成はどうかと思う。 △人数が少ないので仕方ないのですが、校務分掌にやや偏りがあり、一年中何かと大きな仕事をかかえている人がいて、大変だなと感じました。結果として勤務時間も延びてしまうので、たとえば生徒会など人手が必要な係は一人でも多く増やすなどして、分担できれば改善が図れるのかなと思いました。 ○職員室はいつでも相談しやすい雰囲気がある。 ・働き方改革として、ちょっとした試みにチャレンジする余力もない雰囲気を感じる。働き方推進委員会をより小規模でこまめに行えとよいのではないかと。 ・先生それぞれの強みが活かせる配慮が手厚く、ありがたい。 △先生方が忙しすぎると思います。生徒と関わる仕事なので、休みたくても休めない現状ですが、文書など分担できるものはできたらいいと思います。									
11 研修	①	校内の研究組織や体制が整備されている。	2.3	2.24	29	65	6	0			
	②	学校課題解明のための授業研究を計画的に行い、授業改善に取り組んでいる。		2.35	35	65	0	0			
	③	研修会に積極的に参加し、資質の向上に努めている。		2.29	29	71	0	0			
	①		②		③						
意見・提言・改善策	○校内の研究組織、体制が整えられ、研修がおこなわれている・授業改善が十分とはいえない。 ・現職教育が適切に実施されている。 △合同訪問で受けたチェックの改善を、行いたい。 △現職教育は無理してまでやることではないと思うので、一ヶ月の中で学年部会と位置づけた水曜日の放課後や何もない水曜日が無いと、スムーズな学年運営や教材研究ができないので、ぜひ次年度は検討していただきたいです。 ・様々な都合があるため仕方の無いことだが、現職教育等の校内での研修の参加率が低いように感じる。										

1 2 学校評価	①	自己評価及び学校関係者評価の項目が適切である。	2.4	2.47	47	53	0	0
	②	学校関係者評価等を実施し、自己評価を行う上での参考としている。		2.47	47	53	0	0
	③	R-PDCAサイクルにより、教育活動の改善・向上を図っている。		2.35	35	65	0	0
	①  ②  ③ 							
意見・提言・改善策		・生徒、保護者、教職員によって学校評価が行われ、結果の共通理解が図られている。 ○どれも丁寧になされていると思います。 ○保護者の目線から素直な学校の評価をいただけている。 ○目標・成果自己評価シートの評価にも活用できるように項目が変更され、日々の職務とつながる実用的な項目になったように感じる。						
1 3 情報提供	①	学校からのお便り、HP、メールは、保護者や地域住民に十分に分かりやすい内容となっている。	2.2	2.29	29	71	0	0
	②	学校からのお便り、HP、メールは、適切な分量が提供されている。		2.12	18	76	6	0
	①  ② 							
	意見・提言・改善策		○学校、学年だよりなど各種の「たより」が充実している。 △HPは学年により連絡状況が異なりますが、特別なことがなければなかなかそこまでアップする余裕がない状況でもあると思います。 ・学年HPは正直、手が回らない現状。どうにか行える人がいないかと思う。最優先に行くと、間違いなく時間外が増える。 ・次年度と比べると、忙しさや生徒への負担から生徒主体のHP更新がほとんど実施できなかった。					
1 4 保護者・地域との連携	①	保護者や地域住民から寄せられた要望や意見に対して、適切に対応している。	2.3	2.29	29	71	0	0
	②	保護者や地域住民の授業参観や学校行事への参加の機会を積極的に取り入れている。		2.29	29	71	0	0
	③	学校の様々な教育活動において、地域の人材や講師派遣事業などを活用している。（県教委、市教委、税務署、出前講座など）		2.35	35	65	0	0
	④	P T A活動の改善を図っている。		2.18	24	71	6	0
①  ②  ③  ④ 								
意見・提言・改善策		○昨年度よりも、講師派遣事業が活用された。 △学校行事等、コロナの影響で満足いくものではなかったが、工夫して実施した。 ○コロナ禍であったが、可能な限り保護者が学校行事等に参加できるように工夫している。 △都会の学校では、P T A業務を外注するところが出てきた。数年前にスリム化したが、時代の流れとしてさらにスリム化することも検討しなければならないのではないか。 ○保護者との関係は良好だと思います。						

15 教育環境整備	①	施設・設備を有効に活用している。（特別教室、体育館、プールなど）	2.5	253	53	47	0	0						
	②	教材・教具・図書の整備を適切に行っている。		229	35	59	6	0						
	③	清掃指導や緑タイムを通して、主体的に環境美化に取り組む力の育成に努めている。		247	47	53	0	0						
	④	学校で行う集金及び会計処理が適切に行われている。		253	53	47	0	0						
	①		②		③		④							
	意見・提言・改善策	○学年、学校とも会計が適切に行われている。 ○会計処理をきちんと行っている。 ・体育館の照明がLEDライトになり、使いやすくなった。 ・図書館内の書棚などを交換したことにより、以前より明るくなった。 ○集金や会計関係は小平先生が非常に丁寧に行って下さり、サポートもしてくださり、感謝しています。 △無言清掃等について、分担場所により差がある。 ○施設の利用について、合唱コンクール等の練習が効率良くできている。 ○活動に応じて各施設を有効に活用しているように見える。 ・清掃も緑タイムも積極的にイヤイヤやっている感はないが、細かいところを見ていくと気になる部分がある。 ・設備や教材・教具は充実しているが、管理場所や購入後の所在がわからなくなって、活用されていないものがあるように思う。備品それぞれの管理場所の明確化・周知と使用後はその管理場所に戻すことの徹底が必要だと思う。												